

# 愛 労 連

## 愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7  
 労働会館東館3F  
 TEL 052-871-5433  
 FAX 052-871-5618  
 URL http://www.aioren.gr.jp  
 発行人 樽松 佐一  
 第171号 2007年10月10日

## 第24回トヨタシンポジウム

■と き 11月25日(日)  
 10:00開会  
 ■と ころ 豊田産業文化センター  
 (名鉄豊田市駅より徒歩6分)



愛労連・組織拡大総決起集会  
 秋の組織拡大月間(10月~12月)の成功を!

元全労連オルグの米田さんから実践的な報告がされた全体会の講演

秋の月間で非正規と全組合員参加を  
 愛労連は第2次3カ年計画の初年度の具体化として、9月1日に開催した第1回評議員会で以下のことを柱に組織拡大運動を大きくすすめていくことにしています。秋の組織拡大月間(10~12月)では、職場や周辺の非正規労働者の拡大を重点にする、全組合員参加で組織拡大をすすめるために家族や知人など身近な人の紹介運動、単産と地域労連が協力して未組織職場や愛労連未加盟組合の組織化などをすすめていくことにしています。

「組織拡大を愛労連の体質に」組織強化拡大第2次3カ年計画を達成し、7万人愛労連の早期実現を、愛労連は9月17日、組織拡大総決起集会を労働会館で開催しました。この決起集会は、今年7月の愛労連第37回定期大会で決定された「愛労連組織強化拡大第2次3カ年計画」にもとづく、今後3年間の組織拡大運動のスタートを元気に切ろう

と開かれたもの。13単産、7地域労連から74名が参加しました。  
 組織拡大の実践的なポイントを学ぶ  
 全体会議では、元全労連オルグ(全労連が全国8ブロックに配置した組織拡大活動家)の米田寛氏(生協労連)が、オルグ時代の経験を踏まえた実践的な内容を報告。何度も交流会を組織したり、オルグ者の思いだけで組合結成をしないこと、対象者に丁寧なとりくみをする、チラシやアンケートは対象者にきちんと渡すこと、核になる人を見つけておくこと、オルグ者は笑顔が大事、集団討議を大切になど、組織拡大のポイントが報告されました。  
 その後、3年連続で純増を更新している医労連から、粘り強いとりくみの報告。午後からは4つの分科会に分かれて各組合の報告や交流がされました。

## 組織強化拡大 第2次3カ年計画 初年度

# 組織拡大総決起集会で元気にスタート

### 医労連

## 最大の組織まであとわずか 年3回の会議で励まし合って

医労連では、年3回の組織拡大・共済推進の会議(内2回は合宿)を行っています。この間の医師・看護師ふやせの運動が職場を元気にし、組織の大小を問わずに拡大に挑戦。3年連続4ヶタ拡大で、昨年比119名の純増と飛躍しました。9月の合宿では国共病組東海支部から毎日退宿、その達成をめざしています。



9月29日から30日に行われた合宿

## 秋の月間で 450人の目標 非正規と関連職場に

### 自治労連



自治体一般の未組織向けピラ

自治労連は3万人県本部の実現をめざして、今年度は04年の組織人員水準回復を基本方針に据え、とりくみをすすめています。  
 この秋は、10月から12月の3カ月間を組織拡大月間に設定し、450人の拡大を目標としています。各単組では、目標と計画を明確にし職場内の未加入者や臨時・非常勤職員、公団・企業団・外郭団体などの職員にも呼びかけを広げていくことにしています。また、豊川などの市町村合併に伴い、組合の無かった職場への働きかけも重視してとりくむことにしています。

## 結成時を上回る 峰で10周年を 秋の月間で100名目標

### 建交労



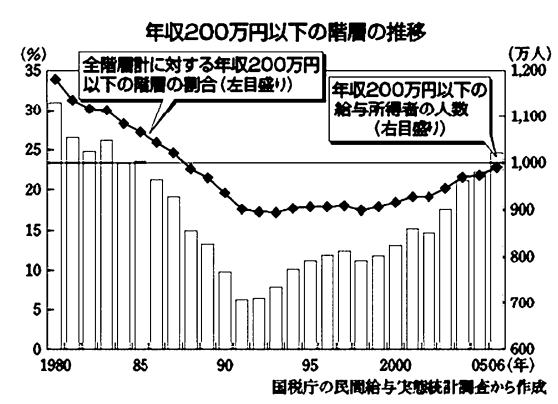
団地清掃支部と労働相談のピラ

建交労では、2009年の結成10周年を必ず結成時を上回る組合員数で迎えるようとりくんでいます。業種ごとの支部や分裂職場、未組織労働者など、各分野ごとに具体的な拡大目標を設定しました。  
 秋の拡大月間は、10月から11月を拡大月間とし、100名の拡大を目標にとりくみが始まっています。10月11日(トラックの日)には亀山パーキングエリアで健康チェック、翌日から小牧市と知多市(東三河は独自)での大規模集合住宅への未組織宣伝などを計画。春闘アンケートとも結びつけてとりくみます。

### こらも

愛労連は5月から豊田のベトナム人研修生支援を行っており、先月30日には激励集会を開催した。集会には豊田の研修生や新たに相談にきた小牧の研修生、さらにはその友達へとネットワークがひろがり、ベトナム人25人の参加となった。今週末には中国人研修生も愛労連にくる▼共通するのはパスポート取り上げ、強制貯金、ケイタイの禁止、残業代が時給600円、月100時間以上などの不法行為がまかりとおる。彼らは国で多額の保証金を借金して来ており、「帰国させるぞ」との脅しで我慢を強いられてきた。現代の「奴隷労働」だ▼愛知では派遣会社のダンピング競争の末、偽装請負事件もあった。そこに外国の派遣会社が研修生を不法な条件で売り込んでいる。研修生達はベトナム出国前日この契約書にサインさせられていた▼多くが自動車の4~6次下請けだ。先日の交渉で、ある会社から法律違反をするつもりはなかった。しかしうちのような中小企業は募集しても人が来ない」と言う。下請け単価引き下げでまともな給料は払えないからだ▼このような不法な働き方では時給の引き下げが起きている。それは私たちの労働条件を引き下げにつながる。研修生支援は私たちの働くルールを守るたたかいでもある。(K)





「再チャレンジ」と言っている競争をおおってきた安倍首相が一年もたらずに政権を投げ出してしまいました。7月の参院選挙では全労連の掲げる「最賃1000円」を民主党までもが公約し、大勝しました。これには全国で最賃体験やハンストなどを展開してきた「全労連」の各地方でのとりくみが世論を動かした」と言われています。

NHKの「ワーキングプア」や、偽装請負発達は愛労連や全労連に加盟する組合のとりくみが数多く紹介されてき

「格差と貧困」は「愛労連」に期待が

愛労連への労働相談は昨年から倍増し、毎月1000件を数えています。最低賃金の延長問題や後期高齢者医療制度などに関する問題の他、「最賃法改正」も重要な争点です。

愛労連は「格差と貧困」の解消をかねて、最賃大幅引き上げの運動を重点に取り組みます。最低賃金の20円引き上げを大宣伝し、全

財界は社会保障の財源として消費税の大幅引上げを要求しています。地域総行動では早朝宣伝、ビラの地域配布、集会とデモなど市民への大宣伝にとりくみます。愛労連は、地域での宣伝行動用に憲法・消費税の課題で風船をつくりま

憲法署名は回収ポストを設置し署名用紙を配布するとりくみを提案します。「共同センター」や諸団体と相談して、この秋に一堂でも多くの地域でチャレン

# 11.16 地域総行動

## 最低賃金引き上げを最重点に 憲法、消費税、格差で大宣伝を

「政治とカネ」、さらに高齢者や障害者、生活保護の切り捨てに怒りの声が大きくなり、政治を揺るがしています。

職場から足を踏み出せば、格差の実感はありませんが、非正規労働者を目をむければ「格差」は明白です。それは、いま社会でおきている問題と全く同じです。

職場から足を踏み出せば、多くの仲間が参加できるよう、準備を進めましょう。

「最重点は最賃1000円」

臨時国会ではテロ特措法の延長問題や後期高齢者医療制度などに関する問題の他、「最賃法改正」も重要な争点です。

愛労連は「格差と貧困」の解消をかねて、最賃大幅引き上げの運動を重点に取り組みます。最低賃金の20円引き上げを大宣伝し、全

20円はかつてない引き上げ

9月14日、愛知の最低賃金は、20円引き上げられ、714円になりました。これは、私たちの運動の成果です。

今年最低賃金をめぐって、さまざまな議論がおこなわれました。「最低賃金法改定案」が国会に上程され、また政府の「成長力底上げ戦略推進の円卓会議」でも引き上げにむけた議論が相次ぎました。これを受けて、厚生労働省は中央最低賃

金審議会に対し「この間の議論をふまえ、大幅な改定を」と要請。中賃審議会は「平均14円」という目安をだし、全国の審議会も目安+αの答申を返したのです。

「職場で話してみよう!」

### チャンス活かして 最低賃金の抜本改善を

20円では生活改善につながらない

しかし最低賃金が20円引き上げられ、714年度の女子平均時給愛知は、887円と最賃を上回っています。

問題はここから、最低賃金が上がったこと、を、どれだけ生かせるか

「政治とカネ」、さらに高齢者や障害者、生活保護の切り捨てに怒りの声が大きくなり、政治を揺るがしています。

職場から足を踏み出せば、多くの仲間が参加できるよう、準備を進めましょう。

「最重点は最賃1000円」

臨時国会ではテロ特措法の延長問題や後期高齢者医療制度などに関する問題の他、「最賃法改正」も重要な争点です。

愛労連は「格差と貧困」の解消をかねて、最賃大幅引き上げの運動を重点に取り組みます。最低賃金の20円引き上げを大宣伝し、全

家族・知人等で困っている方にご紹介ください。パート・臨時・派遣、どなたでも相談できます

## 無料! 労働相談110番

祝祭日を除く月~金 9:30~16:30

愛労連労働相談センター Tel.052(881)1411

E-mail 110@airoren.gr.jp

または検索サイトで「愛労連」

### 安全衛生

## 労働災害全体の98%は予防可能

TIMSという会社で昨年2月、ブラジル人労働者が死亡しました。分会長に職場の労働災害の実情について聞くと、胸を挟まれる、指先を切るというブラジル人ばかりでなく、額から血が噴き出した日本人の班長もいたというのです。

そこで「ハイインリッヒの法則」。「重傷以上」の災害が1件あったら、その背後には、29件の「軽傷」を伴う災害が起こり、300件の「ヒヤリ・ハット」したもの(危うく大惨事になる)が死亡しました。分会長に「障害のない災害が起き、さらに幾千件もの「不安全行動」と「不安全状態」が存在しています。そのうち予防可能であるものは「労働災害全体の98%を占める」こと、「不安全行動は不安全状態の約9倍の頻度で出現している」ことを明らかにしました。安全委員会の仕事は、この不安全行動などをなくすることです。

### たなかう仲間たち NO.34

## JMIU武田機工争議が勝利的解決し報告集会 当然の権利主張する労働者へのイジメや解雇に歯止め

JMIU愛知支部 山田忠善

この争議の発端は、武田機工のあまりにもひどい長時間労働と作業環境にたまりかねた村上さんが休養と資格取得のため長期の有給休暇を取得したことからはじまります。それ以降、村上さんに対する嫌がらせが始まりました。村上さんはJMIUに加入し、嫌がらせに対する謝罪と不当な降格処分の撤回を求めたことがありました。

05年12月には「村上さんが求める快適な作業環境は武田機工では実現出来ないから」との不经な理由で関連会社への出向命令が出されました。村上さんはこれを拒否し、よって出向命令は無効であり、それを拒否したことを理由とした解雇も無効」との決定が出されました。

この勝利的解決は、地域の労働組合をはじめ、多くの仲間のご支援のおかげと感謝しています。

村上さんは争議の経験を生かし引き続きJMIUの地域分会の強化と地域の労働運動の発展に努めたいと決意を語っています。

おまな和解内容は、①会社は06年5月付の解雇を撤回する。②村上さんは07年6月22日付で円満退職する。③会社は、退職金および解決金を支払うというものです。この勝利は長時間労働やサービスマン残業などがまん延する中小企業職場で当然の権利を主張する労働者に対するイジメや解雇に歯止めをかけるものです。

9月29日には刈谷市民会館で勝利解決報告集会が行われ、JMIUの仲間や地域の労働組合の仲間など44名が参加しました。





Topics

9/9

愛労連青年協がソフトボール大会やサマーセミナーの成功をめざすプレ企画にも位置づけ九条にカンパイ



9/30

自治労連青年部が仕事や自治体労働者のあり方を仲間と語ろうと明日を語る若者の集いを開き35人が参加



10/5

スギヤマ薬品勤務の杉山貴紀さんが01年6月に過労死したのは過重労働が原因と名地裁はスギヤマ薬品を断罪



10/6

第9回愛知県高齢者大会には480人が参加。世界に誇る憲法と平和をまもる運動に努力しますと決議を採択

# テロ特措法 延長も新法も廃案に

## テロの根源である貧困と飢餓こそ解決を

### ◆「テロ対策特別措置法」をめぐる動き◆

2001年	9月11日	米中核同時多発テロ発生
	9月12日	国連安保理がテロを「国際的平和と安全に対する脅威」と認定する決議(1368)
	10月5日	政府がテロ対策特別措置法を閣議決定、国会提出
	10月8日	米英軍がアフガニスタンへの空爆開始、小泉首相(当時)が支持表明
2003年	10月10日	同法を改正し、派遣期間を2年延長
	10月26日	同法を改正し、派遣期間を1年再延長
2005年	10月27日	同法を改正し、派遣期間を1年再々延長
	8月8日	小沢一郎民主党代表がシーファー駐日米大使との会談で、派遣延長に反対を表明
	9月10日	臨時国会開会
2007年	11月11日	同特措法が期限切れ

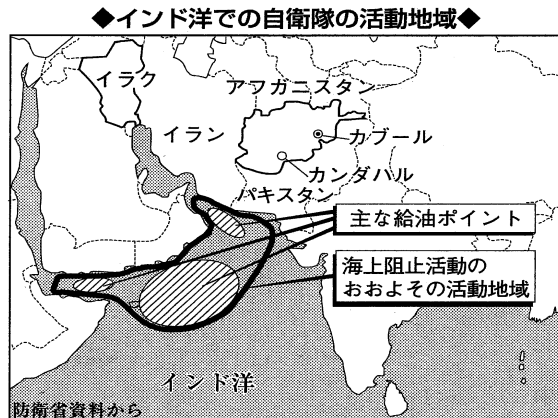
### 給油活動はアメリカの報復戦争支援

「インド洋上での海上自衛隊の給油活動」とNHK等が繰り返し報道しますが、これはストロブに灯油を入れるのはわけが違います。自衛隊の「給油」目的は、アメリカの「対テロ」報復戦争を支援することであり、我が家の暖房目的とは違います。

海のないアフガニスタンは、「テロリスト」なるものも陸上を行き来します。「海上阻止活動」などというって、テロリスト、麻薬、資金などを海上で取り締まる

### 戦争でテロはなくせない 国連も効果短期的と報告

戦争ではテロはなくせん。アメリカが始めたイラク侵略戦争4年余、アフガニスタン報復戦争6年でも明らからず。今年9月に「国連アフガニスタン支援ミッション」が報告書を出しました。そこには、「軍事的アプローチ



インド洋で給油活動を行う海上自衛隊(朝雲HPより)

### 国連中心の外交努力こそ 解決への道

テロ特措法に違反して、イラク戦争にも海上自衛隊の給油が転用されている疑惑が持ち上がっています。国連の最高機関である国会(法)を無視した、行政府

チは、住民の怒り、テロ攻撃を求める声や支持する声を高める不幸な効果しかもたらさず、攻撃者の数を増やすことしかならない。「軍事的アプローチだけでは、わずかな短期的効果しかあげることができない。早急な政治的とり組みが必要である」と述べています。

国際貢献という名のアメリカの報復戦争への協力である海上自衛隊の給油活動は、テロをなくすどころか、テロの温床を拡大して、テロを国際的に拡大してきたのです。

### 青年協ニュース

## AIAI

NO.20

### 交流を通じて仲間づくり

愛労連青年協ソフトボール大会に140人が参加



優勝した中水労チーム(自治労連)のみなさん

9月17日、雨上がりの木場南グラウンドに9チームがそろい、毎年恒例の青年協ソフトボール大会が140名の参加でおこなわれました。ぬかるむ足下を気にしながらも3つのコートでそれぞれ熱戦が繰り広げられ、昨年優勝の自治労連・港職労チームは打線爆発で予選をらくらく通過。初参加の医労連・名南病院、自治労連・中水労チームは、その日のユニホームで参戦、子どもたちの声援を背中に奮闘しました。

残暑残るなかの真剣勝負に、1点を争う場面では選手たちが熱くなるシーンも見られました。予選を抜けたチーム同士で交流試合をするなど、初めての顔合わせでも楽しい1日を過ごせた様子でした。(青年協発)

☆愛労連青年協第18回定期総会☆  
 と き: 12月2日(日) 13時半開会  
 と ころ: 労働会館本館第4・5会議室  
 学 習 会: 講師 湯浅誠さん(NPOもやい事務局長)  
 ※格差と貧困についてのお話です。学習会は青年以外の方の参加も歓迎します。  
 問い合わせ 愛労連青年協 (TEL 871-5433)



背水の陣と言うよりも… 高木 徹



第16回 サマーセミナー

「ぶっぴんばあー」異質な団がさわられた サマーセミナーで元気ももらった



厳しい実態の中でも粘り強く頑張るパネリストの報告に元気をもらったシンポジウム

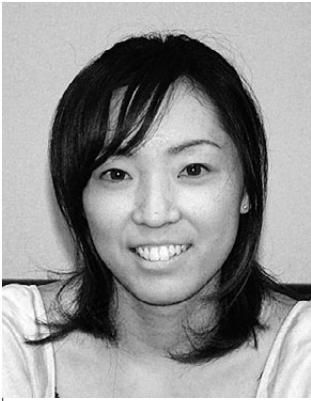
9月22日から24日まで三重県亀山市の「関ロジック」で第16回東海北陸ブロック「サマーセミナー」が...

特別講演として招いた徳島のJMIU光洋シーリングテクノ支部の矢部浩史さんからは、組合を作った経緯や、労働組合の良さに...

おやまほす

NO. 44 自治労連

9月の自治労連県本部青年部大会で新部長になった伊藤百合子さん。今年7年目になる保育士です。



伊藤 百合子 さん 自治労連愛知県本部 名古屋市職労福祉支部

入職後まもなく「みんながはいてるから」と声をかけられ、気軽に

子どもたちによい社会を 仲間を増やすことから

入った組合ですが、生活は一変。保育合同研究会をスタートに労働学校、交流会と次々と企画に誘われます。

「あの頃が一番楽しかったかな」と笑う伊藤さん。同年代の仲間がどんどん増えて「地域で青

年が集まれる場をつくる」と南区で独自の企画を始めました。集まりは2年ほどでなくなりまし

つながりを 強めたい

一泊二日でおこなわれた自治労連県本部青年部の大会。深夜まで続いた懇親会の場をいかし「臨時4役会を開いて、お互

みんなの声

■食欲の秋です。私は食べても太らない体質なので、息子は食べれば食べた

■一度ネットカフェに行ってみたいと思っています。(愛高教・中村妙子)

■10月から人事評価の試行が始まります。仕事に対する意識向上には良いかもしれませんが、公務には無理が多いと思えます。導入反対運動もつとやるべきだ。(全運輸・吉村剛)

■日本の食糧不足はもうすぐそこに！(愛高教・今村久夫)

- 建安労 執行委員長 日下二郎/副執行委員長 石村ひろ江/同 黒田守正/同 田村一志/同 豊島盛行/同 中島敏/同 山村豊/書記長 谷藤賢治/書記次長 青木信一/同 安井友紳

- 福保労 執行委員長 横井あかね/副執行委員長 石川修/同 柏本多恵子/同 神田春美/同 長尾倫子/書記長 仲野智/書記次長 藤原佳子

- 尾中地区労連 議長 平田茂/副議長 今枝学/同 加藤博一/事務局長 藤山謙司

- 中村センター 議長 北野雄志/副議長 後藤毅/同 加藤真理子/事務局長 松本竹敏/事務局次長 井上勲

- 名北労連 議長(欠員)/副議長 筒井頭治/同 入野智/事務局長 大矢俊夫/事務局次長 池田慧子

- 豊田・加茂労連 議長 福慶秀仁/副議長 中島文弘/事務局次長 中根幹男/事務局次長 今村久

秋色に輝く 槍ヶ岳

No.37 北アルプス・槍ヶ岳



07年9月14日に撮影 チングルマと槍ヶ岳 文・写真 市場文規 (あるきにすとの会代表)

8月末に、上高地を訪れた方から「自然の力に癒され、力が湧いてきました。アルキニストの市場

さんが、山歩きにはまっている訳が分かった気がしました」というメールを頂いた。そんなこともあって、上高地へ下る山をと思案し、北アルプスの盟主、槍ヶ岳に行くことに。雨、曇りのち雨、快晴、雨のち晴とめまぐるしく変わる天気。幸い、西鎌尾根から槍ヶ岳登頂の日は快晴に恵まれた。西鎌尾根は初秋、夏を彩った花々に変わって、穂になったチングルマ、エゾリンドウ、トウヤクリンドウやヤマハハコ、そして憧れのミネウスユキソウが群落をなし、長い稜線歩きを癒してくれた。

労働相談の窓

入院中に解雇、組合加入・団交で撤回

派遣会社に入社して1年契約で3年半の勤続。06年12月に再契約しましたが、5月にカゼで肺炎を起こして入院。6月2日に退院しましたが、会社は6月1日付で解雇しました。

生活に困り、生活保護について市議に相談したところ、愛労連の労働相談を紹介され、地域労組きずなに加入し団体交渉を行いました。

今回の問題は、契約期間中の解雇、健康保険の傷病手当の手続き不履行など労働基準法無視の違法行為です。きずななどの交渉で解雇撤回、社会保険の復帰、傷病手当金の請求・支払いを会社がおこない、支払うことなどを実現しました。

教訓は、派遣労働者だから、病気になったから、職場復帰に時間がかかるから...

といて契約期間中に解雇をすることは無効だということ。労働組合に加入して交渉をおこなったこと。社会保険に加入することの重要性を労働者に知らせていくことを、私たち自身も強く認識しなければならぬということです。ご本人も「労働者の権利について勉強不足でした」と。(黒)

今後の主な日程

- あいち九条の会07県民の集い 11月3日(土・祝) 13:00~ 名古屋市公会堂
- 11・16地域総行動 11月16日(金) 終日行動
- 働く女性の愛知県集会 11月18日(日) 13:30~ 名古屋市女性会館
- 格差社会と地方行政シンポジウム 11月23日(金・祝) 13:30~ 愛知県産業貿易館西館
- 再審・えん罪を考えるつどい 11月29日(木) 18:30~ 名古屋市教育館

- 岡崎・額田労連 議長 粟生政男/副議長 藪田芳秀/事務局次長 藤村光治
- 全印総連 執行委員長 田中知通/副執行委員長 岸田実/書記
- 長 高橋伸幸
- 千種・名東労連 議長 竹内邦彦/副議長 波田満/同 丹羽唯明/事務局次長 山口茂樹/同 中川礼治